

指定管理施設評価 年間評価シート 令和6年度評価 (令和7年度実施)

1. 施設概要

Table with 4 columns: 施設名, 所在地, 指定管理者, 指定管理者所在地, 指定期間, 利用料金制, 施設所管課, 施設分類, 選定方法, 事業実施型, 電話. Includes details for 三田市総合文化センター.

2. 指標

Table with 4 columns: 施設の設置目的, 管理運営における基本理念, 評価指標 (施設の興行的稼働率, 文化事業についての満足度), R6年度, R5年度, R4年度.

3. 管理運営状況

Table with 5 columns: 項目, 詳細, 現指定管理者 R6年度, 現指定管理者 R5年度, 現指定管理者 R4年度. Includes 施設利用状況 and 指定管理者の収支状況.

Table with 4 columns: 利用者満足度調査結果, 実施時期, 回答数, 主な調査内容及び満足度 (事業内容への満足度, スタッフの対応や身だしなみ, 施設の状況).

(P2：評価内容)

指定管理者制度モニタリング【様式3】

指定管理施設評価 年間評価シート		令和6年度評価 (令和7年度実施)	
施設名	三田市総合文化センター	施設分類	事業実施型
指定管理者	JTBコミュニケーションデザイングループ	施設所管課	市民生活部文化スポーツ課

4. 各項目における評価内容

評価の観点	評価項目	項目区分	指定管理者セルフ評価	市評価
I. 基本的なサービスの提供	(1)施設運営に係る協定事項の遵守	適正管理	3 適正	3 適正
	(2)利用者の安全確保	サービス効果	5 優れている	3 標準
	(3)利用承認、案内等の対応と接遇	サービス効果	4 やや優れている	3 標準
	(4)市、関係団体、地域等との連絡調整	サービス効果	4 やや優れている	3 標準
	(5)施設の目的に沿ったサービスの提供	サービス効果	5 優れている	3 標準
	(6)目標の達成度	サービス効果	5 優れている	4 やや優れている
II. 施設の管理	(1)建物保守管理・設備機器類の安全管理	適正管理	3 適正	3 適正
	(2)収納・文書・備品の適正管理	適正管理	3 適正	3 適正
	(3)清掃・衛生管理・警備	適正管理	3 適正	3 適正
	(4)指定管理者が行う修繕	サービス効果	4 やや優れている	4 やや優れている
	(5)コスト削減・環境配慮の取り組み	サービス効果	4 やや優れている	3 標準
III. 事業の実施 【事業実施型のみ】	(1)効果的な情報提供	サービス効果	4 やや優れている	3 標準
	(2)委託事業（ソフト事業）の実実施計画	サービス効果	4 やや優れている	4 やや優れている
	(3)委託事業（ソフト事業）の目標達成	サービス効果	4 やや優れている	4 やや優れている
	(4)自主事業への取り組み	サービス効果	4 やや優れている	4 やや優れている
	(5)共生社会の推進に向けた取り組み	サービス効果	4 やや優れている	4 やや優れている
外部評価委員会 による事業評価	(1)文化振興事業の基本方針	サービス効果		4 やや優れている
	(2)指定事業 ①市民文化祭	サービス効果		3 標準
	(3)指定事業 ②三田市美術展	サービス効果		3 標準
	(4)指定事業 ③シティフレッシュコンサート	サービス効果		4 やや優れている
	(5)指定事業 ④キーウ・クラシックバレエ	サービス効果		4 やや優れている
IV. 満足度向上への取り組み	(1)苦情等への対応	サービス効果	4 やや優れている	3 標準
	(2)利用者獲得及び収入増加に向けた取り組み	サービス効果	5 優れている	3 標準
	(3)利用者ニーズに応じた改善	サービス効果	5 優れている	3 標準
	(4)利用者の満足度	サービス効果	5 優れている	4 やや優れている
			(得点率＝評価項目の評点の合計÷満点×100)	
			得点率	73%
			総合評価	A

評価項目（項目区分別）における評価区分	
適正管理【3段階】	サービス効果【5段階】
	5 優れている
	4 やや優れている
3 適正	3 標準
2 課題有	2 やや劣っている
1 要改善	1 劣っている



総合評価における評価区分	
得点率	→ 総合評価
概ね80%以上 ※	→ S 優良
概ね70%以上 ※	→ A 良好
概ね60%以上 ※	→ B 標準
概ね50%以上	→ C 要努力
概ね50%未満	→ D 要改善

該当しない評価項目は斜線表示とする

※評価項目に1つでも1の評価がある場合は、C以下とする

5. 総評

指定管理者による所見 ・取り組み目標に沿った事業運営と安全に留意した施設運営を推進できた。 ・特に「シカーダ」「キーウクラシックバレエ」「音楽ワークショップ」「THE邦楽」など新たな取組みが好評であった。 ・修繕費については、経年劣化による設備の不具合の発生が多く見られ、重要性・緊急性に合わせた修繕対応を実施した。
市による所見 【成果】 ・年度計画に基づいた基本的なサービスの提供、施設の管理運営、事業の実施が適正にできている。 ・事業の実施では、乳幼児や障害児とその家族を対象としたプログラムや高校生企画探求発表等、新たなホール利用者の開拓に向けた取組や市民文化活動への支援の取組が評価できる。 【課題】 ・これまでの事業や取組みを継承しつつ、事業の実施面では市文化芸術ビジョンの具体化に向けて、より一層充実した取組みが必要である。 【今後の方向性】 ・市民の多彩で多様化している文化芸術活動に対応する拠点施設として、さまざまな世代や立場を視野に入れてだれもが文化芸術に親しみ活動する機会を提供する取組みを継続し、文化芸術に関わる多くの市民に向けた、交流促進や次世代育成、活動支援、情報発信につなげ、特色ある三田の地域文化を実現していく。